

活動紹介②

各活動の詳細はホームページやSNSにてご紹介しています。

登戸・たまがわマルシェ

「まちのひろばの創出」「子育て支援」「地域の活動団体の支援」「賑わいの創出」「若者の居場所づくり」「中間支援」「ネットワーク構築」を目的に2020年から年に1回開催している、多摩SDC最大の主催イベントです。登戸駅近く多摩川河川敷を会場に、地域の飲食店の出店、フリーマーケット・ワークショップ、ステージ、子ども向けコンテンツなど私たちの活動の成果やつながりを集め、2023年は約6.5万人の方にご来場頂きました。



HP



Instagram

ドッジボール講座

「子育て支援」「まちのひろばの創出」「不登校・引きこもりの防止」「居場所づくり」を目的にドッジボール講座を開催しています。会場は、中学校のテスト期間で空いている学校の体育館をお借りしているため、年に4回程度開催しています。主に学生スタッフが講座のプログラムを考え、投げ方の練習や試合を行っています。子ども食堂での広報や口コミにより、参加人数が継続的に増えており、100人以上応募があり、2部制にするほどの人気イベントになっています。



HP

休眠預金等活用事業

多摩SDCは2023年より3年間、休眠預金等活用事業として、「地域の若者が担う互助の支援により、不登校・引きこもりなどに対する居場所づくりと社会体験を行う事業」を行っています。モラトリアム期の若者の居場所として、若者が一緒に活動をする中で、社会や同世代の人と関わりを持ち、社会的自立を出来るようにする事を目的にしています。また、ノウハウを広め、さらに多様な若者が居場所と感ずることが出来るように、受け入れ土壌の強化と体制の確立を目指します。



HP

たまミュージックビレッジ(TMV)

TMVは、多摩区内外で活動するミュージシャン・パフォーマーが集い、地域交流や情報発信など、音楽で新しいまちづくりに貢献したいと発足した団体です。ライブで音楽やパフォーマンスを楽しめ気軽に集える「まちのひろば」を創出することを目的に、月に1回開催しています。地域で親しまれる存在を目指すとともに、「近隣の企業から企画依頼をされる」など音楽で人をつなぎ笑顔を広がっていきます。

- 場所 白いハコ
- 日時 毎月第3土曜日



HP

書き初め教室

「子育て支援」「まちのひろばの創出」を目的に、年に1回、まっちスクールのイベントとして開催しています。こちらは、「冬休みの宿題である『書き初め』を学生スタッフが手伝いしながら、みんなで終わらせよう」という企画になっていて、「家だと汚れる」「十分なスペースがない」といった保護者の悩みを解決することもできます。多摩区内複数の会場をご用意しているため、家から近い場所で、お友達とともに書き初めをすることもできます。



HP

登戸たまがわ運動会

「まちのひろばの創出」「賑わいの創出」「子育て支援」「若者の居場所創出」を目的に年に1度開催しています。登戸駅近くの河川敷を会場に200人程の地域の子どもが集まり、大規模な「しっぽ取り」や「たるまさんが転んだ」を行い、保護者さん子どもたちが頑張る姿を近くで見ることが出来ます。大学生が競技に入るなど、子どもたちは、いつもの運動会とは違う楽しさを味わうことが出来ます。



HP

子どもフェス

「まちのひろばの創出」「子育て支援」を目的に、毎月第3土曜日に開催しています。デイサービス・保育園の駐車場をお借りして、多摩SDCの大学生スタッフが考案した子ども向けのコンテンツを行っています。子どもたちを毎週末遊びに連れていく場所に悩む子育て世代のお手伝いをするために、月に1回の片手間の支援(スタッフも日頃の活動と両立出来る範囲での支援をしています。継続的に行っていくために必要。)として行っています。また、ここでやっているコンテンツを地域に広め、公園や町のイベント等で実践してもらい、地域での賑わい創出のモデルになることも目指しています。

- 場所: 「結」ケアセンターたまがわ駐車場
- 日時: 毎月第3木曜日 10時~ (場所や日時は、月によって異なる場合があります。)
- 対象: 親子、地域にお住まいの方



HP



Instagram

区内 お祭りやイベントなどへの参加

地域の方とつながり、地域を知り、多摩SDCを知って頂く事を目的に、地域のイベントに参加をしています。出店を通して、区内の飲食店やほかの出店者と交流することができ、他の活動にもつながっています。このようにつながった方々をまた別の機会や地域の方におつなぎ出来るように、これからも繋がりを広げていきます。



HP

ロバさんプロジェクト(ロバプロ)・たま

多摩SDCの事務所にて、「多摩区ロバさん倶楽部」の協力事業として、全国展開されている「認知症サポーターキャラバン」のキャラクター「ロバ隊長」を千々くちと縫っています。たくさんつくることにより、「ロバ隊長」を広く配布し認知症になっても安心して暮らすことができるまちづくりのシンボルにしたいと考えています。

- 場所 多摩SDC事務所(多摩区役所1階)
- 日時 お問い合わせください。
- 対象 どなたでも可



★毎月第2金曜日10時~15時、多摩SDC事務所で開催している「Cafeハチドリ」では、誰もが気軽に参加でき、コーヒーやジュースを飲みながら認知症についておしゃべりし、情報を得られるカフェを開店しています!



HP

活動報告会

年に1回、3月に、地域の方や普段からお世話になっている方、多摩SDCに興味のある方に向けて、1年間実施した多摩SDCの事業や活動についてご報告しています。



HP

多摩SDCにはこんな人たちがいます！ (2024年12月時点の情報です)



- ・麻生区在住
- ・東京農業大学4年生
- ・管理栄養士志望
- ・色々な経験ができるのが楽しいです！



- ・川崎市33年在住
- ・普段から「企業組織」「ビジネス」「コミュニケーション」「NLPコーチング」に興味があります！



- ・中原区在住
- ・多摩高校卒
- ・管理栄養士
- ・地域の人と話すのが楽しいです！



- ・中原区在住
- ・多摩高校卒
- ・東海大学3年生
- ・小学校教員志望
- ・子どもと接するのが楽しいです！



- ・町田市在住
- ・日本女子大学2年生
- ・イベントの企画や運営が楽しいです！



- ・多摩区在住
- ・岐阜県出身
- ・明治大学4年生
- ・公務員志望
- ・色々な方と出会えて、たくさん学びを得ながら活動しています！



- ・高津区在住
- ・多摩高卒
- ・電気通信大学大学院1年生
- ・民間企業志望
- ・活動を通して、多摩区の魅力を知ることができて楽しいです！



- ・麻生区在住
- ・生田高校卒
- ・小学校教員志望
- ・子どもと合唱が好きです！



- ・川崎市多摩区6年在住
- ・エンタメづくりと健康づくりに興味があります。多摩区に「楽しい」を増やしていきたいと思い、活動しています。



- ・川崎市26年在住
- ・保育士
- ・子育て支援の力になれるよう頑張ります！



- ・川崎市38年在住
- ・「教育」「医療」「介護」「保育」「就活」「終活(成年後見)」「カウンセリング」など幅広く関わり、多世代と関わりながら活動しています。

他にも、スタッフがたくさんいます！(50名ほど)
色々な社会人、学生と一緒に活動していて、交流できます！
ボランティア証明書の発行もしています！(AO・総合型対応)



募集しています!!



「相談・活動支援」のひとつとして、「子ども食堂を始めたいけど、どうしていいかわからない」「お手伝いしてほしい」という声にお応えし、立ち上げ支援やノウハウの提供、広報支援、スタッフのお手伝いなどで伴奏支援しています。お気軽にご連絡ください！
例えば…最初の数ヶ月、人・ものなどをお手伝いします。

地域の巻き込み方をお伝えします。

企業や団体、個人、どなたでも可能です！まずは、私たちとお話しいただけませんか？一緒に考えていきましょう。



場所を貸してくれる方

多摩SDCでは、地域のための活動を行う場所を探しています。たとえば…ご利用者さんが帰った後のデイサービス、定休日の飲食店、などなど。お借りした場所は、地域のために活動したい人とおつなぎし、少しのお時間を使って、子ども食堂やプチイベントを開催していただけます。是非、一度ご相談下さい！

ボランティアやりたい方

一緒に活動をしてくれるボランティアスタッフを募集しています。月に1回の子ども食堂、子どもフェス、地域イベントの出店、イベントや賑わい創出のための企画運営など、活動や関り方は様々！

年齢も幅広く、中学生～70代まで多くの方がボランティアスタッフとして携わっています。普段は会わない方との関わりを通して、スタッフ自身も多くの刺激を受けて変化を出来る場所でもあります。

まちづくりに興味がある方！ボランティアをやりたい方！新たな居場所がほしい方！より充実した日々を過ごしたい方！

まずは一度覗きにきてください！是非一緒に活動しましょう！